

# ビブリア・ノート

青森東高校図書だより No.8

～東野圭吾特集～ 20260826

## 東野圭吾フェア 開催



「本嫌いだった昔の自分のような少年が、面白く読める小説を書き続けたい」と述べ、圧倒的なエンターテインメントを生み出し続けた東野圭吾。

電気工学科を卒業後、エンジニアとして勤務し、1985年『放課後』で江戸川乱歩賞を受賞し、デビュー。1999年『秘密』で日本推理作家協会賞、2006年『容疑者Xの献身』で直木賞と本格ミステリ大賞、2012年『ナミヤ雑貨店の奇蹟』で中央公論文芸賞、2013年『夢幻花』で柴田錬三郎賞、2014年『祈りの幕が下りる時』で吉川英治文学賞、2019年に野間出版文化賞、2023年に菊地寛賞、2024年に日本ミステリー文学大賞受賞。多くのファンを魅了しています。

図書館前では、特設「東野圭吾フェア」を展開中！！

どれを読むか迷ったら、人気シリーズ・映像化作品からはじめてみては？

### ガリレオシリーズ

「ガリレオ」こと天才物理学者・湯川学が常識を越えた謎に挑むミステリー！福山雅治主演でドラマ化・映画化されました。

『探偵ガリレオ』→『予知夢』→『容疑者Xの献身』→『ガリレオの苦悩』→『聖女の救済』→『真夏の方程式』→『虚像の道化師』→『禁断の魔術』→『沈黙のパレード』→『透明な螺旋』→『永遠の記憶』（2026年8月5日発売・最新刊入荷！）

### 加賀恭一郎シリーズ

刑事・加賀恭一郎を主人公にした人情派ミステリー！

阿部寛主演でドラマ化・映画化されました。

『卒業』→『眠りの森』→『どちらかが彼女を殺した』→『悪意』→『私が彼を殺した』→『嘘をもうひとつだけ』→『赤い指』→『新参者』→『麒麟の翼』→『祈りの幕が下りる時』→『希望の糸』→『あなたが誰かを殺した』

### マスカレードシリーズ

刑事・新田浩介は、ホテルマンに化けて潜入捜査に就くことを命じられる。彼を教育するのは、フロントクラークの山岸尚美。次から次へと怪しげな客たちが訪れる中、二人は真相に辿り着けるのか！

木村拓哉×長澤まさみ主演で映画化されました。

『マスカレード・ホテル』→『マスカレード・イブ』→『マスカレード・ナイト』→『マスカレード・ゲーム』→『マスカレード・ライフ』

### 【注目！！】今年・来年 映像化される作品群

#### 『白鳥とコウモリ』

ある殺人事件の容疑者の供述に疑念を抱く被害者の娘と容疑者の息子が真実を追い求めるミステリー。松村北斗、今田美桜のW主演映画。9月4日公開。

#### 『虚ろな十字架』

最愛の家族を殺されたとき犯人に何を望むのか、罪は償うことができるのか。香取慎吾主演。WOWOWの連続ドラマW。9月6日スタート。

#### 『殺人の門』

信じた男は“親友”か、それとも“悪魔”なのか——？

山崎賢人、松下洸平のW主演映画。来年2月19日公開。

## 「東野作品を語る会」開催決定！

今冬、図書室を飛び出し、東野圭吾作品について語る会を開きます！

①日時：12月某日（冬期講習の午後）

①場所：校長室

①対象：1・2年生、教職員

①参加条件：東野圭吾作品を1つ以上読んでいること

①注意事項：会の性質上、ネタバレが起きる場合があります（※重要）

「あの結末の感想について」「知られてないけどこの作品が推せる！」など、語りましょう。吐き出しましょう。詳細は決定次第、図書だより・図書館掲示でお知らせします。また、私も東野圭吾について語りたいんだ！！という3年生。ご安心を。希望者がいれば、3月に第2回を開催するかもしれません。なので、進路実現に向けて、がんばりましょう！